

## めぐろ・せたがや 市民選対発足！ 6/7 立民都連サイド提案 市民、立民・共産、団体



本家の宇都宮選対が動き出すのを待っている時間はなくなるので、目黒・世田谷地域では、「宇都宮さんを都知事にめぐろ・せたがや市民選対」を6月7日に発足させました。準備会の話し合いの中で、準備会をしている暇もないので、即日正式発足することにしたものです。

市民、政党、団体が一つの地域選対を結成するという画期的なスタイルが、立憲民主党東京都連サイドから提案されて実現したものです。従来は、市民は市民、

A 党はA 党で別々に動いていましたから共闘の新たな段階に入ったと云えます。市民と野党の共闘がここまで来たことに、都知事選の展望と共に、**連合政権へ続く道が視野に入ってきた**想いです。政党側から柔軟な市民選対方式が提案されたので、各地域でもぜひ対応を検討ください。なお、このスタイルの地域選対を作る場合、小選挙区単位がよいか、行政区単位がよいかは、地域での話し合いによると思われます。

写真後列左の3人目から、立憲民主党の西崎目黒区議、立憲民主党の風間世田谷区議団長、日本共産党世田谷地区委員会の岸副委員長、日本共産党目黒地区委員会の宮本委員長が並んでおられます。なお、写真には写っていませんが、手塚よしお衆議院議員秘書の土橋氏も旗振りとして出席されています。次回会合は社民党、東京生活者ネットさんにもお声掛けして幅広い市民選対としていく予定です。

### 各地域で都知事選を取り組む体制づくりが急ピッチ

既存の組織で論議して都知事選に取り組む方式

例 「チェンジ国政！板橋の会」「市民連合めぐろ・せちやがや」

新に勝手連的な組織をつくる方式

例 「都政を変えよう！中野の会」

地域の状況をお寄せください。 [ren\\_tunagu2@yahoo.co.jp](mailto:ren_tunagu2@yahoo.co.jp) (以上、市民と野党の共闘のNEW より転載)



### 東久留米うつけん勝手連毎日宣伝

6月7日5時から6時まで、東久留米駅西口で、宣伝行動。10人が参加で、「人権弁護士 市民と野党共闘で都政転換」、「待機児ゼロ 介護離職ゼロ 公約違反！」などのプラカードを持ちアピール。「築地は守る」、「情報公開は1丁目1番地」、「オリンピックは見直す」、そして、待機児ゼロ、介護離職ゼロ、残業ゼロ、満員電車ゼロ、多摩格差ゼロなど7つのゼロを公約し、自民党政治を批判して当選した小池知事は、今、国家戦略特区の事務所を都庁内に置き、元ヤブーの会長を副知事に据えて、大企業応援の自民



党型都政を行っている。コロナ危機のなかで、この近くの多摩北部医療センターの独立行政法人化もすすめ民間化しようとしている。宇都宮健児さんが、実質的な野党統一候補としてたたかっている。など訴え。立ち止まって聞く人や置いてあるチラシを受け取る若い人もいました。

### うつけん府中勝手連 12人参加で早朝宣伝

府中では8日早朝、府中駅北デッキ、けやき並木口、バスターミナルで12名が参加し「うつけん府中勝手連」が横断幕(左写真)を掲げ「いよいよ18日から都知事選が始まります、宇都宮さんとともに都政を変えましょう」と宣伝を行いました。次回は11日(木)17時半～18時半 府中駅けやき並木口集合(革新懇丁)

※前々号(1023号)で浜矩子さんの大学名が立命になっていましたが同志社大学に訂正しお詫びいたします。